

ライトアップが米子の夜を彩る!

Yonago マチノヒカリ☆ 2023Winterを開催します

ライトアップが冬の米子の夜を彩る「Yonago マチノヒカリ☆ 2023Winter」を今年も開催します。関連イベントとして、クリスマスマーケットや音楽会なども開催されます。

■点灯時間 日没～午後10時まで

※場所によって時間が異なる場合があります。

■ライトアップ・関連イベント

▶米子城跡 (石垣)

12月22日(金)～1月9日(火)

※大晦日は終夜点灯

▷新年明けまして米子城!

1月1日(月・祝) 午前7時から

米子城跡天守台にて

▷米子城夕景夜景観賞ガイドツアー

12月29日(金)まで実施/要予約(各宿泊施設)

参加費: 1人 2,500円

〒米子まちなか観光案内所 (☎ 21-3007)

▶米子市公会堂「マチナカクリスタル」

12月8日(金)～1月21日(日)

▷点灯式 12月8日(金) 午後5時30分～

▶米子市文化ホール「Yonago ファンタジア」

12月8日(金)～1月31日(水)

▷点灯式・光アートパフォーマンスショー

12月8日(金) 午後5時30分～

▶米子コンベンションセンター

12月8日(金)～1月31日(水)

▷ヒカリノ音楽会 12月25日(月) 午後7時開演

▶元町通り商店街

12月8日(金)～28日(木)

▶山陰歴史館 ▶咲い地蔵

12月8日(金)～1月31日(水)

■クリスマスマーケット

▶と き 12月15日(金) 午後3時～9時

▶ところ 米子市文化ホール 多目的広場

圏文化振興課 (☎ 23-5437 FAX 23-5414)

※都合によりライトアップの実施日が変更になる場合があります。



◀くわしくは、Facebook「Yonago マチノヒカリプロジェクト」をご確認ください。



米子城跡



米子市公会堂



米子市文化ホール



米子コンベンションセンター



元町通り商店街

壺瓶山で初日の出

つばかめやま
“壺瓶山”

初日の出ウォーク 2024



「名水の郷を歩く会」では毎月第1土曜の朝に定例ウォーキングを開催し、淀江の魅力を発信し、仲間づくり・健康づくりにつながるよう活動しています。このたび、活動の一環として淀江の景勝地である壺瓶山で初日の出を拝む「“壺瓶山”初日の出ウォーク 2024」を開催します。

■と き 1月1日(月・祝)
午前6時20分 集合
午前6時30分 出発

■集合場所 米子市役所淀江支所 玄関

※集合時間等変更になる場合や、荒天等により中止となる場合があります。その場合は、前日午後6時までに市ホームページ、Facebook「よどえパラダイス」でお知らせします。



☎ 淀江振興課 (☎ 56-3164)

ご注意ください

事務室が移転します

市役所の一部の部署や窓口が、本庁舎またはふれあいの里に移転します。



■ふれあいの里への移転(12月25日から)

男女共同参画推進課、米子市男女共同参画センターかぶりあ、人権政策課、米子市人権情報センター(米子市人権情報センターは、12月4日(月)から1月31日(水)まで休館)

■本庁舎への移転(1月予定)

経済戦略課、商工課、農林課、水産振興室、農業委員会事務局、中海・宍道湖・大山圏域産学・医工連携推進協議会事務局

※移転日が確定しましたら、市ホームページや広報よなごでお知らせします。

☎ 調査課 (☎ 23-5306)

フレイル度チェックしましたか？

フレイル予防優待チケットで健康維持！

フレイル度チェックで「健康」に該当された65歳以上の方に、フレイル予防優待チケットをお配りしています。登録事業所で対象プログラムに参加される際に、フレイル予防優待チケットを使用すると料金割引や特別メニューなどの特典を受けることができます。

この機会に、フレイル予防に取り組んでみませんか？

チケットの有効期限は、令和6年3月31日です。

お早めにご活用ください。

☎ フレイル対策推進課 (☎ 23-5458 FAX 23-5460)

アプリでいつでも
フレイル度チェック！

米子市フレイル予防アプリ



iPhone



Android



Yonago Diary

米子市の出来事を市役所の各課がお伝えします！（10月分）



【三上選手 祝・パリオリンピック出場内定】

7月の世界水泳選手権で7位入賞、パリオリンピックに出場内定した三上紗也可選手（飛板飛込）が、市長へ報告に来てくださいました。

三上選手は「今シーズンは皆さんの応援と期待を力に、結果を残すことができた。パリオリンピックに向けて技の精度を上げ、米子市の皆さんにいいニュースを届けたい」と抱負を述べられました。

三上選手へは、米子市スポーツ協会からスポーツ栄誉賞を授与させていただきました。

三上選手の益々のご活躍を応援しています！

（スポーツ振興課）



【ダイヤモンド大山観望会】

大山山頂から昇る朝日を米子城跡から望む、「ダイヤモンド大山観望会」を、10月21日・22日に実施しました。

初日は天候が悪く、ダイヤモンド大山を拝むことはできませんでしたが、2日目は天候に恵まれ、今年も奇跡の絶景を見ることができました。

2日間で約2,700人の方々が米子城を訪れ、この時期しか見られない神秘的な景色を堪能しました。

（文化振興課）



【弓ヶ浜公園の遊具がリニューアル】

このたび、新しい遊具が弓ヶ浜公園で完成しました。新しい遊具は、スロープから車椅子で登れたり、階段も介助のしやすい高さになっていたり、実際に使っていただいた方の声をもとに改良されています。すべての子どもが同じように遊べるようユニバーサルデザインを考慮した遊具となっています。

弓ヶ浜公園にお越しの際は新しい遊具をご利用ください！

（都市整備課）

米子市の訪問団が東草市を訪れました

岡まちづくり企画課 (☎23-5374)

伊木市長を団長とする米子市の訪問団が、市昇格60周年を迎えた姉妹都市の韓国・東草(ソクチョ)市を10月5日～8日の日程で訪れました。

東草市は、江原道東部の休戦ラインから南へ約60kmに位置し、人口は約8万2千人の都市です。1995年に姉妹都市提携を締結し、写真家同士の交流や、米子市のがいな祭と東草市の雪嶽(ソラク)文化祭での交流、両市職員の相互派遣などを行ってき

ました。

今回東草市を訪問したのは、伊木市長、稲田市議会議長、鳥取県西部地区日韓親善協会会長などの代表団と、がいなCONメンバーの芸能団からなる訪問団16人です。

一行は、東草市の市昇格60周年記念式典に出席したほか、雪嶽(ソラク)文化祭のパレードにも参加しました。パレードではがいなCONメンバーが舞踊を披露し、観客からは鮮やかな衣装にも注目が

集まりました。

東草市役所では伊木市長とイ・ビョンソン東草市長が会談し、コロナ禍などにより中断している市職員の相互派遣を再開する方針を確認したほか、今後の交流について意見交換しました。

また、東草市は1年間で人口の約300倍の2400万人が国内外から訪れる観光地で、視察のため、カヌーなどのレジャースポーツや散策を楽しめる永郎湖(ヨランホ)や、青みがかった色が特

徴である尺山(チヨクサン)温泉

の足湯公園、そして韓国のカーナビで昨年最も多く検索された東草観光水産市場なども訪れました。

その他、鳥取県西部地区日韓親善協会と民間交流を続けてきた「東草市米子市・姉妹都市委員会」メンバーとも交流を深めたほか、東草市の多くの方から歓迎を受けました。

今後も、2025年の姉妹都市締結30周年に向けて交流を深めていきます。



東草市昇格60周年記念式典には江原道知事も出席



雪嶽(ソラク)文化祭のパレードに参加するがいなCONメンバー



同じく文化祭のパレードに参加した伊木市長と稲田議長



(右から)稲田議長、伊木市長、イ・ビョンソン東草市長、キム・ミョンギル東草市議長